

未来のチカラを 生み出そう

～みんなで考える、社会で支える、妊娠・出産と子育て～

子供を望むすべての人たちが、安心して子供を生み育てられる社会へ——。今回のフォーラムでは、家族のあり方や、妊娠・出産・子育て・仕事などをテーマに、自らが希望する未来を描ききっかけとしてもらうことを目指しています。

日時 2月11日(水・祝)13:30～16:20 (13:00開場)

場所 丸ビルホール (東京都千代田区丸の内2-4-1 丸ビル7F)

プログラム

13:30 開会

13:35～

オープニングスピーチ

内閣府特命担当大臣(少子化対策) **有村 治子氏**

13:40～

基調講演

すこやかな妊娠と出産を迎えるために ～正しく知ることから始めよう～

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 副センター長 **齊藤 英和先生**

14:25～

事例発表

妊娠・出産・子育てを支援する取り組み事例について

〈大分県〉

今伝えたい！いつか子どもを…と考えているあなたたちへ
～学園祭や成人式における啓発・PR～

大分県福祉保健部 健康対策課 母子保健班 副主幹 **安藤 恵美さん**

〈三重県名張市〉

なばりの ちいきまるごと ネウボラ！

～フィンランドの子育て支援制度(ネウボラ)を参考に妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を展開～

名張市役所 健康支援室 **上田 紀子さん**

14:55～ 休憩

15:15～

パネルディスカッション

今から考えよう！ライフデザインのこと ～出産・子育て・働き方～

俳優・ミュージシャン

つるの剛士さん

少子化ジャーナリスト・作家・相模女子大学客員教授

白河 桃子さん

(社福)東京児童協会理事・すみだ中和こころ保育園園長

菊地 政隆さん

[モデレーター] ヨミウリ・オンライン「大手小町」編集長

津秦 幸江

16:20 閉会 (予定)

主催：読売新聞社

後援：内閣府、文部科学省、厚生労働省

協力：(公社)日本産科婦人科学会、(公社)日本産婦人科医会、(一社)日本生殖医学会、(一社)日本周産期・新生児医学会、

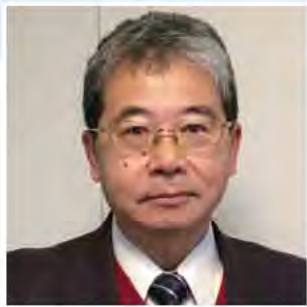
(一社)日本家族計画協会、(公社)日本助産師会、(公社)日本看護協会

未来のチカラを 生み出そう

～みんなで考える、社会で支える、妊娠・出産と子育て～

出演者プロフィール

基調講演



齊藤 英和先生

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 副センター長

山形大学医学部医学科卒業、山形大学医学部付属病院助手(産科婦人科学講座)。1981年アメリカ、南カリフォルニア大学に留学。帰国後、山形大学医学部助手、山形大学医学部助教授を経て、国立成育医療研究センター周産期・母性医療センター・不妊診療科医長、2013年より現職。厚生労働省「特定不妊治療費助成事業の効果的・効率的な運用に関する検討会」委員、厚生労働省「不妊に悩む方への特定治療支援事業等のあり方に関する検討会」委員、内閣府「少子化危機突破タスクフォース」第一期委員、第二期座長、内閣府「新たな少子化社会対策大綱策定のための検討会」委員を務める。

パネルディスカッション



つるの剛士さん

俳優・ミュージシャン

1975年生まれ。福岡県北九州市出身、藤沢市在住。「ウルトラマンダイナ」のアスカ隊員役を熱演した後、2008年に「羞恥心」を結成しリーダーとして活躍。一躍時の人として人気を博す一方で、2009年にカバーアルバム「つるのうた」をリリースし35万枚を売上げオリコン1位を記録。現在も精力的に音楽活動を行っている。2009年「ベストファーザー/イエローリボン賞」受賞、2011年「イクメンオブザイヤー2011」受賞。将棋・釣り・楽器、サーフィン・野菜作りなど趣味も幅広く、好きになったらとことんやらなければ気が済まない多彩な才能の持ち主。一男三女の父親。



白河 桃子さん

少子化ジャーナリスト・作家・相模女子大学客員教授

東京生まれ、私立雙葉学園、慶応義塾大学文学部社会学専攻卒。住友商事、リーマンブラザーズなどを経て著述業に。婚活、妊活、女子など女性たちのキーワードについて発信する。山田昌弘中央大学教授とともに「婚活」を提唱、婚活ブームを起こす。女性のライフプラン、ライフスタイル、キャリア、男女共同参画、女性活用、不妊治療、ワークライフバランス、ダイバーシティなどがテーマ。大学生、高校生のために仕事、結婚、出産の切れ目ないライフプランニングを提唱。内閣府「新たな少子化社会対策大綱策定のための検討会」委員を務める。著書に「女子と就活」「産むと働くの教科書」「専業主婦になりたい女たち」など。

[モデレーター]



菊地 政隆さん

(社福)東京児童協会理事・すみだ中和こころ保育園園長

1976年生まれ。聖徳大学大学院児童学研究科修士課程を経て、淑徳大学大学院総合福祉研究科博士後期課程単位取得退学。児童学修士。保育士を経験後、30歳で保育園の園長に就任し、現在は東京都墨田区に開園した保育園の園長を務める。「まあせんせい」の愛称で親まれ、保育士としてTBS「情熱大陸」などにテレビ出演するなどしたほか、現在は静岡第一テレビの子供番組で歌のお兄さんを務める。また、全国の保育士会・幼稚園協会などの研修会や親子コンサートでも、年間100回近くの講師活動を行う。2006年にはCD+DVD「まあせんせいとあそぼう!!」が、厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財に認定されるなど、音楽作品、著書も多数。



津秦 幸江

ヨミウリ・オンライン「大手小町」編集長

読売新聞東京本社メディア局編集部次長。山口県出身。青山学院大学卒業。1990年、読売新聞東京本社に入社。記者として東北総局、政治部などを経てメディア局編集部。2012年11月から、ヨミウリ・オンラインの女性向けページ「大手小町」の編集長。